



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月6日

上場会社名 株式会社マキヤ 上場取引所 東  
 コード番号 9890 URL https://www.makiya-group.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原崎 康雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 竹島 剛 TEL 0545-36-1000  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 2020年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	38,034	14.6	1,435	420.2	1,517	348.7	974	379.5
2020年3月期第2四半期	33,199	3.7	275	△19.8	338	△16.7	203	△11.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,094百万円 (388.3%) 2020年3月期第2四半期 224百万円 (332.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	97.57	—
2020年3月期第2四半期	20.34	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	31,854	15,040	47.2	1,506.51
2020年3月期	30,762	14,020	45.6	1,404.40

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 15,040百万円 2020年3月期 14,020百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
2021年3月期	—	7.50	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	8.4	2,150	157.5	2,300	138.5	1,300	260.3	130.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	10,540,200株	2020年3月期	10,540,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	556,818株	2020年3月期	556,747株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	9,983,419株	2020年3月期2Q	9,983,477株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルスの世界的感染拡大による急激な経済活動の縮小から、5月の緊急事態宣言解除後は緩やかな回復傾向にありましたが、感染拡大の第2波により8月以降の個人消費の回復は足踏み状態が続いており、依然として先行きの不透明な状況となっております。

当小売業界におきましては、ウィズコロナ時代の生活様式の変化による内食志向の高まりや、消毒・衛生用品の需要増加があったこと等によって足許の業況は良好に推移しているものの、消費者の将来不安に対する「生活防衛志向」、同業態・異業態をはじめEコマースも含めた「競争の激化」、現在も進みつつある「人口減少・高齢化」に伴う「可処分所得の減少」、人手不足や最低賃金の上昇による「人件費の高騰」等、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況の中、当社グループは、お客様と従業員の安全・安心を第一に考え、各種感染防止策を徹底しながら、お客様の生活を支えるライフステーションとして店舗営業を継続してまいりました。

当社グループは、当連結会計年度より経営改革プロジェクト『MAP3』(Makiya-group Advancing Profit3)を編成し、各経営改革目標数値を設定し、①「ロス額」の削減、②「値入率」の改善、③「人的生産性」の改善を推進しております。特に「ロス額」の削減により当第2四半期連結累計期間の売上総利益率は、前年同期より0.42%改善いたしました。

また、当社グループの「力」(品揃え・品質・価格・売り方・サービス・マネジメント)の6項目の磨き上げに全力で取り組んでおり、「重点販売商品」の売り込みや、「ご推奨POP」の充実などの様々な取り組みにより、お客様の生活に役立つ商品を、安心の低価格と温かいサービスでご提供できる様に全力で取り組んでおります。

前連結会計年度に導入したマキヤポイントカードに電子マネー機能を組み入れた「マキヤアプリ」につきましては、毎月5の付く日に「マキヤアプリ」へのチャージ1万円以上で1%ボーナスの付与特典の継続実施、特別チャージボーナス企画や商品プレゼント企画など、様々なキャンペーン企画により利用促進を図るとともに、総務省が実施するマイナポイント事業への参画もいたしました。さらには、バーコードで支払いができるスマートフォン決済も導入し、お客様のレジ待ち時間の短縮や多様化するキャッシュレス決済への対応により、お客様サービスの更なる向上を図っております。

当第2四半期連結会計期間の店舗政策につきましては、以下のとおりであります。

区 分	店 舗 名	年 月	備 考
開 店	業務スーパー函南店 (静岡県田方郡函南町)	2020年9月	新規開店

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益は38,371百万円(前年同期比14.4%増)、営業利益は1,435百万円(前年同期比420.2%増)、経常利益は1,517百万円(前年同期比348.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は974百万円(前年同期比379.5%増)と大幅な増収増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①小売業

営業収益は38,153百万円(前年同期比14.5%増)となりました。新型コロナウイルス感染症の拡大にともなう、「巣ごもり」・「感染対策」需要等の高まりにより、「フード(食品)」部門・「ノンフード(非食品)」部門ともに、お客様のご支持をいただいたことにより好調に推移し、前年同期を大幅に上回る結果となりました。

営業利益は1,531百万円(前年同期比314.1%増)となりました。売上高の増加の他に、折込チラシ等の自粛により販売費率が減少したことと、当連結会計年度より全社で取り組んでいる「中長期経営改革プロジェクト『MAP3』」の各種改善施策の推進により、大幅に増加いたしました。

②不動産賃貸事業

営業収益は218百万円(前年同期比7.3%増)、営業利益は82百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は31,854百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,092百万円増加いたしました。

流動資産は9,411百万円となり、前連結会計年度末と比較して985百万円増加いたしました。これは、売掛金が118百万円減少したものの、手元流動性を高めたことにより現金及び預金が1,095百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は22,443百万円となり、前連結会計年度末と比較して106百万円増加いたしました。これは、減価償却等により有形固定資産が238百万円減少したものの、IT投資により無形固定資産が195百万円、敷金及び保証金が98百万円、投資その他の資産のその他が51百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は16,814百万円となり、前連結会計年度末と比較して72百万円増加いたしました。

流動負債は10,900百万円となり、前連結会計年度末と比較して330百万円減少いたしました。これは、未払法人税等が357百万円増加したものの、買掛金が423百万円、短期借入金が247百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は5,913百万円となり、前連結会計年度末と比較して403百万円増加いたしました。これは、設備資金等の調達により長期借入金が505百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は15,040百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,019百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が899百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比較して1,095百万円増加し、2,875百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少額が423百万円あったものの、税金等調整前四半期純利益が1,517百万円、減価償却費が515百万円あったこと等により1,654百万円の収入となり、前第2四半期連結累計期間より収入が975百万円増加いたしました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出が519百万円あったこと等により520百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間より支出が126百万円増加いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入が1,400百万円あったものの、長期借入金の返済による支出が781百万円、短期借入金の減少額が360百万円、リース債務の返済による支出が222百万円、配当金の支払額が74百万円あったこと等により38百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間より支出が192百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の連結業績予想を修正しております。詳細については、本日(2020年11月6日)公表いたしました「2021年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,780,380	2,875,612
売掛金	1,134,495	1,015,913
商品	5,225,073	5,218,102
その他	286,403	302,202
貸倒引当金	△340	△334
流動資産合計	8,426,012	9,411,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,964,239	8,776,042
土地	7,573,266	7,573,266
その他(純額)	1,078,883	1,028,476
有形固定資産合計	17,616,388	17,377,784
無形固定資産	763,585	959,160
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,433,590	2,532,347
その他	1,522,727	1,573,739
投資その他の資産合計	3,956,318	4,106,087
固定資産合計	22,336,292	22,443,032
資産合計	30,762,305	31,854,528
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,406,561	4,983,447
短期借入金	2,710,531	2,463,110
未払法人税等	248,693	606,423
賞与引当金	162,337	178,668
役員賞与引当金	5,430	5,430
ポイント引当金	73,565	73,070
損害賠償引当金	120,000	120,000
その他	2,503,888	2,470,711
流動負債合計	11,231,007	10,900,861
固定負債		
長期借入金	2,787,907	3,293,370
退職給付に係る負債	794,302	793,788
役員退職慰労引当金	86,530	92,860
資産除去債務	579,950	586,453
その他	1,261,818	1,147,088
固定負債合計	5,510,510	5,913,561
負債合計	16,741,517	16,814,423

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	12,173,685	13,072,897
自己株式	△446,204	△446,285
株主資本合計	14,009,428	14,908,558
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	144,823	238,215
退職給付に係る調整累計額	△133,463	△106,669
その他の包括利益累計額合計	11,359	131,546
純資産合計	14,020,788	15,040,105
負債純資産合計	30,762,305	31,854,528

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	33,199,951	38,034,733
売上原価	26,160,237	29,808,653
売上総利益	7,039,713	8,226,080
営業収入		
不動産賃貸収入	328,226	337,101
営業総利益	7,367,940	8,563,182
販売費及び一般管理費	7,091,944	7,127,441
営業利益	275,995	1,435,740
営業外収益		
受取利息	15	13
受取配当金	5,128	6,932
受取手数料	34,689	37,386
リサイクル収入	26,084	18,469
設備投資支援金	—	23,000
その他	23,442	21,052
営業外収益合計	89,361	106,855
営業外費用		
支払利息	14,018	9,574
株主優待費用	6,714	7,574
その他	6,438	7,920
営業外費用合計	27,171	25,069
経常利益	338,185	1,517,526
特別損失		
店舗閉鎖損失	6,487	—
災害による損失	1,722	—
特別損失合計	8,210	—
税金等調整前四半期純利益	329,975	1,517,526
法人税、住民税及び事業税	119,072	546,189
法人税等調整額	7,742	△2,750
法人税等合計	126,814	543,439
四半期純利益	203,160	974,087
親会社株主に帰属する四半期純利益	203,160	974,087



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	203,160	974,087
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,116	93,392
退職給付に係る調整額	22,057	26,794
その他の包括利益合計	20,941	120,187
四半期包括利益	224,101	1,094,274
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	224,101	1,094,274
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	329,975	1,517,526
減価償却費	513,009	515,753
店舗閉鎖損失	6,487	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△460	△6
賞与引当金の増減額(△は減少)	27,809	16,331
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△549	△495
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,023	37,687
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	40	6,330
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,447	—
受取利息及び受取配当金	△5,144	△6,945
支払利息	14,018	9,574
売上債権の増減額(△は増加)	△174,127	118,581
たな卸資産の増減額(△は増加)	72,516	12,938
仕入債務の増減額(△は減少)	74,811	△423,113
未払消費税等の増減額(△は減少)	△32,010	103,060
その他	△4,035	9,224
小計	831,812	1,916,446
利息及び配当金の受取額	5,144	6,945
利息の支払額	△14,591	△9,745
法人税等の支払額	△142,627	△258,857
営業活動によるキャッシュ・フロー	679,737	1,654,790
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△371,248	△519,667
投資有価証券の売却による収入	—	33,630
貸付金の回収による収入	79	82
敷金及び保証金の差入による支出	△33,210	△20,500
敷金及び保証金の回収による収入	251	5,000
その他	10,148	△19,283
投資活動によるキャッシュ・フロー	△393,978	△520,737
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△460,000	△360,000
長期借入れによる収入	1,400,000	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△851,275	△781,957
リース債務の返済による支出	△246,418	△222,354
自己株式の取得による支出	△18	△81
配当金の支払額	△73,395	△74,426
財務活動によるキャッシュ・フロー	△231,108	△38,820
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	54,650	1,095,231
現金及び現金同等物の期首残高	1,223,468	1,780,380
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,278,119	2,875,612

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。